

小4理科 出題のねらいと対策

1 ものの温度と体積 55.6%

ねらい：空気や水、金属の性質について理解を問う。

分析と対策：空気や水、金属は、どれもあたためると体積が大きくなることを確認しておきましょう。また、もとの温度にもどせば体積ももともどることや、もとの温度より冷やせば、体積は小さくなることも、覚えておきましょう。

2 月と星 57.5%

ねらい：どのような形の月が、いつごろどの方向に見えるか、星座や、星座をつくる星について理解を問う。

分析と対策：(2)(3)①いろいろな形の月が、いつどのように見えるかを確認しておきましょう。また月は、およそ1か月で同じ形にもどります。(4)星座の名前と形、その星座をつくる星の名前、動いていくときのようすなどを整理して覚えておきましょう。

3 天気と気温の変化 77.6%

ねらい：気温をはかる道具やはかり方、1日の気温の変化と天気について理解を問う。

分析と対策：(1)①②気温を正しくはかるためのくふうを確認しましょう。百葉箱は正しくはかれるように、とびらの向きやかべのすきまなどにくふうがあります。(2)③(3)天気によって1日の気温がどのように変わるかをしっかり確認しておきましょう。

4 空気や水の性質 54.4%

ねらい：空気や水をおしたときのようすについて理解を問う。

分析と対策：空気がおしちぢめられていくにつれて、もともどろうとするはたらきが大きくなっていきます。空気の体積の変化と、もともどろうとするはたらきの関係を確認しましょう。また、水はおしちぢめられません。水と空気の性質のちがいについて確認しましょう。

5 人や動物のからだと運動 54.7%

ねらい：ヒトの骨や筋肉のようす、動物の筋肉と動きについて理解を問う。

分析と対策：(1)骨には、からだを支えたり、からだの中を守ったり、筋肉といっしょにからだを動かしたりするはたらきがあります。それぞれの骨のはたらきを確認しておきましょう。(3)筋肉がゆるんだりちぢんだりすることでからだは動きます。

6 秋、冬の植物と動物 66.3%

ねらい：秋から冬にかけて見られる植物や動物のようすについて理解を問う。

分析と対策：(1)へチマの実は、秋から冬にかけて、茶色っぽい色になり、軽くなっていきます。サクラやイチョウなどのようすも確かめておきましょう。(3)ツバメは春になると南の国から日本にやってきます。また、秋になると日本から南の国に向かいます。(4)(5)季節ごとのこん虫のようすをしっかりと確認しておきましょう。

全体の平均点は62.1点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。
個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。